

国際医療看護福祉大学だより 8月号

〒963-8052 福島県郡山市方八町2-4-19 電話 024-956-0160

看護学科 言語聴覚士科、臨床工学技士科 救急救命士科 介護福祉学科
3年制 3年制 3年制 2年制 2年制

職員紹介



7月に救急救命士科に着任いたしました、木賊陽一と申します。
私は、本校の救急救命士科二期生を卒業後、10年間須賀川消防本部で勤務してきました。消防官としてのこれまでの現場での経験や救急救命士という職種の魅力、消防官としての職種の素晴らしさを学生一人一人に伝えていきたいと思っております。
教員としての経験はありませんが、一日でも早く学科の戦力となれるよう自己研鑽に励み精進していきますので何卒宜しくお願い致します。また、趣味がパワーリフティングのため、消防機関での体力測定に備え、トレーニングに励む学生の指導はしっかりと行っていきたいと思っております。
2017年 北海道・東北大会出場 成績 66Kg級 第3位 トータル425Kg
救急救命士科 専任教員 木賊陽一

臨床実習を終えて



私は、茨城県の総合病院で5週間に渡り、臨床実習を行ってきました。
臨床実習では、血液浄化実習や機器管理実習、手術室・集中治療実習などを通して様々な見学や体験をさせていただき、患者さんや他職種とのコミュニケーションの取り方や、チーム医療の重要性について理解を深めることができました。
その中でも、手術室実習では実際の人工心肺操作を見学させていただきました。手術中の患者さんの状態の変化に対して適切に対処する知識と技術、術者とのコミュニケーションの取り方など、学校の授業では学ぶことのできない貴重な事を学ぶことができました。
この臨床実習を通して、実際の臨床工学技士の業務や他職種との連携について理解を深められたと同時に、自分の足りない部分を知ることができました。これからは、この経験を活かして、国家試験合格に向けて、頑張っていきます。

臨床工学技士科 3年 安田栞理

7月22日 AHA G2015 ハートセイバーCPR AED コース



国際医療看護福祉大学では、医療・福祉を目指す福島県内の高校生を対象に成人 / 小児に対する胸骨圧迫（心臓マッサージ）、人工呼吸、AED（自動体外式除細動器）の操作方法および 窒息の対処 方法を基礎から学びました。国際標準と世界中でも評価されているアメリカ心臓協会（AHA）の認定資格です。
今回の講習会は地域貢献の一環として、無料で開催いたしました。合格した方には英文の認定証とバッジが授与されました。「皆さんお疲れ様でした。」

8月の予定

- 8月 3日（木）臨床工学技士科 2年生 BLS HCP コース受講
- 8月 6日（日）～夏休み（8月22日まで）
- 8月19日（土）介護福祉学科 保護者会
- 8月27日（日）FSG 学園祭

8月のオープンキャンパスのご案内

- 8月5日（土） 10:30～14:20…アイメティカルツアー
- 8月5日のオープンキャンパスは特別メニューで実施。複数学科の説明・体験実習が興味・関心に依りて自由な順序で聞くこと、参加することができます。
- 8月26日（土） 10:30～14:00
- 8月26日のオープンキャンパスは学園祭の前日開催。27日の学園祭に備えて学校の雰囲気やちょっと違う中でのオープンキャンパスです。次の日の学園祭と2日続けてご参加ください。

学園祭のお知らせ

FSG カレッジリーグ 5校合同学園祭 × 24時間テレビ40 「愛は地球を救う」

9年連続で「24時間テレビ-愛は地球を救う」とのコラボレーション。学生たちが主役となって学園祭を運営し、地域の皆さんをもっと楽しく、もっと元気にするFSGカレッジリーグの情報を発信します。

FSG 100%
～細胞レベルで楽しんでる?～

FSG 学園祭
2017.8.27 SUN 10:00-16:00 FSGカレッジリーグ5校合同 & FSGキャンパス広場

UPL FSG スペシャルステージ UPL FSG 教育成果発表ステージ UPL FSG アトラクションステージ

- ① ホテルビジネス科 プライダールーム
- ② ライフラインド（フォー）マンス
- ③ 囲碁ゲーム対決
- ④ メディカル展覧（10-2017）
- ⑤ ビエフアパジョンショー
- ⑥ 丹道コース ステージパフォーマンス
- ⑦ みんなで歌おう-ジューニースタッフ-
- ⑧ FSG 演劇・女優コンテストWithB
- ⑨ FSG 豪華ガマンコンテスト
- ⑩ 福島ファイヤーボーンズ スペシャルステージ
- ⑪ ファイナル/参加賞全大発表

FSG 各校でも個別にワークショップ開催は、多数なプログラムを実施します。是非楽しみに、学園祭会場からFCT（24時間テレビ）生中継!!

24時間テレビ募金コーナー

ドローン人材育成プロジェクト

- 未来の人材育成のために -



現在、災害現場においてドローンの活用が進められております。しかし、使用できる人材は限られた職員のみ、災害はいつ起きるかわかりません。多くの消防職員が操縦技術を身につけていれば、市民の安心につながるはず。救急救命士ではドローンを活用した実習を取り入れて未来の人材育成をしております。

2017年7月31日発行

